



国民春闘共闘

2024年度 第20号

2024年5月15日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24 国民春闘共闘賃上げ第6回集計

後半も奮闘 単純平均 7,957円 3.02%

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は5月9日、第6回目の24春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2024年	2023年同期
回答引き出し組合	1033	1063
うち 有額回答	619(59.9%)	643(60.5%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	414(40.1%)	420(39.5%)
うち 2次回答以上の回答	157(15.2%)	160(15.1%)
うち 妥結組合	404(39.1%)	471(44.3%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2024年要求	2024年回答	2023年同期	同期比
単純平均	額(円)	31,562	7,957	6,491	+1,466
	率(%)	10.13	3.02	2.47	+0.55
加重平均	額(円)		7,713	6,322	+1,391
	率(%)		2.62	2.18	+0.44
	組合員数		65,096	77,806	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較> 引き上げ率実績比=少数第三位以下四捨五入

		組合数	前年実績以上	前年実績超	24年回答	23年実績	実績比
単純平均	額(円)	477	344(72.1%)	306(64.2%)	8,207	6,788	+1,419
	率(%)	303	198(65.4%)	185(61.1%)	3.04	2.60	+0.43

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	44.7 (31.5)	5,360 (4,538)	40.8 (37.1)	5,736 (4,688)
	率(%)	4.11 (2.93)	3.29 (2.61)	4.90 (2.93)	2.82 (2.54)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のカッコ()内は前年度最終集計の結果

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

5月9日の24春闘第6回賃上げ集計は、新たに検数労連、金融労連から報告が寄せられ、26単産・部会での集計となりました。回答引出し組合は、前回調査（4月18日時点：904組合）から129組合増え、1033組合となりました。前年同期（2023年5月11日現在：1063組合）と比べ30組合減少しています。医療、社会福祉・介護などケア労働者の回答が遅れています。

回答引出し組合のうち、金額もしくは率が明らかになっている有額回答を得たのは619組合（59.9%）で、前年同期643組合（60.5%）とほぼ同水準の割合となっています。

妥結・収拾方向は回答引出し組合の39.1%にあたる404組合となりました。前年同期471組合（44.3%）と比べ妥結率は5.2ポイント減っています。昨年と比べ粘り強い交渉が続いています。

回答内容

有額回答を得た組合での単純平均（一組合あたりの平均）は、7,957円・3.02%となりました。前回調査（4月18日：7,954円・3.01%）から3円・0.01ポイント増、前年同期（2023年5月11日：6,491円・2.47%）を1,466円・0.55ポイント上回っています。金額で前年同期比123%と高い伸び率となっています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は7,713円・2.62%で、前回調査（7,765円・2.46%）から52円減・0.16ポイント増となっています。前年同期比（6,322円・2.18%）では1,391円・0.44ポイント増となりました。

回答引出し組合のうち2次回答以上の上積み回答を引き出した組合は、前回調査（129組合・14.3%）から28組合・0.9ポイント増え、157組合（15.2%）となりました。前回調査同様に、前年同期（160組合・15.1%）とほぼ同水準となっています。

1万円以上の5桁回答を勝ち取ったのは前回調査（156組合）から17組合増え、173組合となりました。前年同期の107組合から66組合増えています。このうち14組合（JMITU3、化学一般労連2、建交労・運輸2、出版労連2、建交労・鉄道1、全倉運1、映演労連1、建交労・社会福祉1、日本医労連1）が2万円以上の回答を引き出しています。

全農協労連、JMITU、化学一般労連、建交労・鉄道、JMITU通信、金融労連、民放労連、出版労連、映演労連、建交労・社会福祉で単純・加重平均いずれかで平均1万円以上となっています。

前年実績と金額で比較可能な477組合の単純平均額を見ると、今期は8,207円で前年実績6,788円を1,419円上回っています。引上げ率では、303組合の単純平均で3.04%と前年実績比0.43ポイント増となっています。前年実績を超える回答を引き出した組合は額で306組合（64.2%）、引き上げ率では185組合（61.1%）となり、前回調査時点（金額：270組合・62.1%、引き上げ率：164組合・59.9%）から額で2.1ポイント、引き上げ率で1.2ポイント増加しています。

春闘後半戦にヤマ場を迎えた単産でも高額回答が引き出されています。また、医療、社会福祉・介護では6月の報酬改定を前に、低額回答からの上積み求めて引き続き粘り強くたたかっている状況が伺えます。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の 13 単産 184 組合から 420 件の獲得報告が寄せられています。

このうち時給制労働者では 247 件の獲得となり、引き上げ額が判明している 208 組合での単純平均額は前回調査（189 組合平均 43.6 円）から 1.1 円上がり 44.7 円となりました。引き上げ率では 30 件平均 4.11%となっています。前年実績比較可能組合で見ると 13.4 円（151 組合平均）、1.47 ㊦（21 件平均）上回っています。

日本医労連の 13 組合が時給 100 円以上の回答を引き出したのをはじめ、全体で 20 組合（建交労 1、JMITU1、生協労連 3、全印総連 1、民放労連 1）が月額換算（月 150 時間換算）で 5 桁の回答を引き出しています。

月給制労働者では 84 件の獲得で、引き上げ額は 78 件平均 5,360 円、引き上げ率では 20 件平均 3.29%となりました。前回調査（60 件平均 4,993 円、18 件平均 2.99%）から 367 円・0.3 ㊦増となっています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況は、時給制で 44 件の獲得となり、引き上げ額は 42 件平均 40.2 円、引き上げ率は 14 件平均 4.90%です。月給制では 42 件の獲得で、引き上げ額が 38 件平均 5,736 円、率では 14 件平均 2.82%となりました。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の獲得状況は、別表の 9 単産 72 組合で 132 件の報告となっています。

時間額では 69 件を獲得し、新協定の単純平均は 1,084 円（58 件平均）となっています。引き上げ額は 43 円（39 件平均）で、引き上げ率は 4.36%（38 件平均）となっています。

日額改定、月額改定は前回調査から更新はありません。日額改定は 21 件の獲得で、新協定は 13 件平均 9,017 円、引き上げ額・率は 381 円・5.28%（11 件平均）です。月額改定は 30 件の獲得で、新協定 182,508 円（21 件平均）、5,714 円・4.03%（12 件平均）の引上げです。

進ちよく状況調査

第 6 回賃上げ集計に合わせて、要求提出状況、ストライキ権の確立・実施状況などについて調査する第 3 回進ちよく状況調査を実施しました。5 月 9 日現在、別表の 20 単産から 2831 組合（交渉単位）分の報告が寄せられています。

1538 組合で要求提出が行われ、提出率は 54.3%となっています。前年同期（2023 年 5 月 11 日：1483 組合・59.7%）を 5.4 ㊦下回っています。このうち、1029 組合・66.9%が回答を引き出しています。

妥結・収拾方向となっているのは 398 組合で、要求提出組合の 25.9%で、前年同期（449 組合・33.6%）と比べ 7.7 ㊦減少しています。

ストライキ権は 1258 組合での確立が確認されており、調査中の 4 単産を除く 2560 組合に対して 49.1%となっています。

これまでに 158 組合がのべ 195 回のストライキを実施しています。JMITU で数次にわたるストライキを実施しているのをはじめ、3 月 14 日の全国統一行動以降も、生協労連や日本医労連、出版労連などの組合がストライキ決起し、5 月に入り全農協労連の組合でもストライキで回答の上積みを進めています。